



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年10月6日

上場会社名 株式会社アドヴァン 上場取引所 東
 コード番号 7463 URL http://www.advan.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山形 雅之助
 問合せ先責任者 (役職名) 経理財務部 (氏名) 佐藤 香 TEL 03-3475-0394
 四半期報告書提出予定日 平成27年10月30日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	9,316	13.8	2,921	37.3	2,772	29.6	1,799	34.5
27年3月期第2四半期	8,183	1.7	2,127	14.4	2,139	16.2	1,337	7.1

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 1,501百万円 (△2.4%) 27年3月期第2四半期 1,538百万円 (△4.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	45.24	—
27年3月期第2四半期	33.19	—

(注) 当社は、平成27年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、1株当たり四半期純利益は前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	39,210	30,319	77.3	763.98
27年3月期	39,282	29,719	75.7	744.75

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 30,319百万円 27年3月期 29,719百万円

(注) 当社は、平成27年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、1株当たり純資産は前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	36.00	36.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
 当社は、平成27年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。平成27年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,200	10.0	4,700	0.2	4,250	△24.9	2,550	△24.3	64.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期2Q	53,812,692株	27年3月期	53,812,692株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	14,127,060株	27年3月期	13,907,580株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期2Q	39,776,684株	27年3月期2Q	40,302,250株

（注）当社は、平成27年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、発行済株式数は前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結会計期間における我が国経済は、政府や日銀の経済・金融政策を背景に企業収益や雇用・所得環境は改善が進んでおり、また、企業の設備投資意欲にも増加の兆しが見られるなど、新興国などの海外経済の減速による下振れリスクは依然としてありますが、景気は緩やかな回復基調で推移しております。

建設業界におきましては、景気の回復を背景に民間建築投資は底堅い動きを見せており、また、昨年低迷した新設住宅着工戸数につきましても、今年3月からは前年同月対比でプラスに転じるなど、徐々に持ち直しの兆しが見られるようになりました。

このようななか、当社グループは引き続きファブレスメーカーとしての特性を活かした新規商品の開発・販売を押し進め、顧客基盤の拡大・拡充を図るとともに、業務の改善や経営の効率化に努め、収益向上に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高は9,316百万円（前期同四半期比13.8%増）、営業利益は2,921百万円（同37.3%増）、経常利益は2,772百万円（同29.6%増）、四半期純利益は1,799百万円（同34.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産負債の増減

当第2四半期連結会計期間末における資産総額は前連結会計年度末に比べ71百万円減の39,210百万円となり、また、負債総額は前連結会計年度末に比べ671百万円減の8,891百万円となりました。純資産は前連結会計年度末に比べ599百万円増の30,319百万円となり、この結果、自己資本比率は77.3%となりました。

②連結キャッシュフロー

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ989百万円減の2,664百万円となりました。なお、当四半期連結会計期間における連結キャッシュフローの状況は以下のとおりであります。

（営業活動におけるキャッシュ・フロー）

税金等調整前四半期純利益は2,779百万円となりましたが、法人税の支払いなどにより、営業活動により得られた資金は739百万円（前年同四半期は358百万円の収入）となりました。

（投資活動におけるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は577百万円（前年同四半期は1,681百万円の支出）となりました。その主な内訳は、有形固定資産の取得による支出962百万円などによるものであります。

（財務活動におけるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果支出した資金は、1,140百万円（前年同四半期は1,371百万円の支出）となりました。その主な内訳は、長期借入金の返済が821百万円、自己株式の取得184百万円、配当金の支払い715百万円などがあり、その他長期借入による収入が630百万円あります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、通期の業績予想数値につきましては、平成27年4月6日公表時から変更していませんが、今後の業績動向を見ながら、修正の必要が生じた場合には速やかに公表致します。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,653,621	2,664,397
受取手形及び売掛金	4,444,670	4,506,455
商品	2,865,775	3,789,140
仕掛品	3,410	1,216
その他	2,113,274	2,357,420
貸倒引当金	△7,379	△2,656
流動資産合計	13,073,373	13,315,974
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,930,272	6,845,947
土地	12,770,410	12,925,825
その他（純額）	595,709	1,162,536
有形固定資産合計	20,296,392	20,934,309
無形固定資産	616,975	598,352
投資その他の資産		
投資有価証券	457,749	156,462
為替予約	4,216,661	3,561,679
その他	608,088	632,809
投資その他の資産合計	5,282,500	4,350,952
固定資産合計	26,195,868	25,883,614
繰延資産		
社債発行費	12,773	10,550
繰延資産合計	12,773	10,550
資産合計	39,282,015	39,210,139
負債の部		
流動負債		
買掛金	466,877	518,702
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	1,481,204	1,792,964
未払法人税等	1,506,970	981,776
賞与引当金	126,000	129,744
その他	1,045,246	1,259,674
流動負債合計	4,726,298	4,782,861
固定負債		
社債	1,300,000	1,250,000
長期借入金	2,448,541	1,945,289
役員退職慰労引当金	33,941	33,941
その他	1,053,994	879,046
固定負債合計	4,836,476	4,108,277
負債合計	9,562,775	8,891,138

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,500,000	12,500,000
資本剰余金	2,230,972	2,230,972
利益剰余金	17,884,747	18,966,129
自己株式	△5,959,360	△6,142,768
株主資本合計	26,656,359	27,554,333
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	514	12,752
繰延ヘッジ損益	3,062,365	2,751,914
その他の包括利益累計額合計	3,062,879	2,764,667
純資産合計	29,719,239	30,319,000
負債純資産合計	39,282,015	39,210,139

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	8,183,931	9,316,687
売上原価	4,059,094	4,450,039
売上総利益	4,124,837	4,866,648
販売費及び一般管理費	1,997,521	1,945,261
営業利益	2,127,315	2,921,386
営業外収益		
受取配当金	5,362	5,390
売電収入	73,051	62,122
その他	98,757	84,798
営業外収益合計	177,171	152,311
営業外費用		
支払利息	26,004	20,837
デリバティブ評価損	72,286	231,015
その他	66,806	48,851
営業外費用合計	165,096	300,704
経常利益	2,139,389	2,772,993
特別利益		
固定資産売却益	49	49
投資有価証券売却益	—	22,967
特別利益合計	49	23,016
特別損失		
固定資産処分損	21,375	9,049
投資有価証券売却損	—	7,225
特別損失合計	21,375	16,275
税金等調整前四半期純利益	2,118,064	2,779,735
法人税、住民税及び事業税	780,708	982,270
法人税等調整額	△380	△2,209
法人税等合計	780,328	980,061
四半期純利益	1,337,735	1,799,674
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,337,735	1,799,674

（四半期連結包括利益計算書）
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日）
四半期純利益	1,337,735	1,799,674
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,914	12,238
繰延ヘッジ損益	197,422	△310,451
その他の包括利益合計	200,337	△298,212
四半期包括利益	1,538,073	1,501,461
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,538,073	1,501,461
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成26年4月1日 至平成26年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成27年4月1日 至平成27年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,118,064	2,779,735
減価償却費	307,228	316,855
賞与引当金の増減額（△は減少）	35,865	3,744
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	—	△3,500
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△1,110	△4,722
受取利息及び受取配当金	△6,995	△5,919
支払利息	26,004	20,837
自己株式取得費用	100	641
社債発行費償却	2,222	2,222
為替差損益（△は益）	22,438	12,055
デリバティブ評価損益（△は益）	72,286	231,015
固定資産売却損益（△は益）	△49	△49
固定資産処分損益（△は益）	21,375	9,049
投資有価証券売却損益（△は益）	—	△15,741
売上債権の増減額（△は増加）	△22,613	△61,785
たな卸資産の増減額（△は増加）	△850,375	△931,843
仕入債務の増減額（△は減少）	△3,456	3,222
その他	△56,834	△78,401
小計	1,664,149	2,277,415
利息及び配当金の受取額	6,995	5,919
利息の支払額	△26,489	△21,378
法人税等の支払額	△1,286,097	△1,522,375
営業活動によるキャッシュ・フロー	358,557	739,580
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	38,640	—
有形固定資産の取得による支出	△1,649,386	△962,040
無形固定資産の取得による支出	△95,643	△1,101
投資有価証券の取得による支出	△703	△3,744
ソフトウェア開発費の預りによる収入	—	414,550
その他	25,587	△24,900
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,681,505	△577,236
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	400,000	630,000
長期借入金の返済による支出	△903,032	△821,492
社債の償還による支出	△50,000	△50,000
自己株式の取得による支出	△103,167	△184,050
配当金の支払額	△715,381	△715,204
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,371,581	△1,140,746
現金及び現金同等物に係る換算差額	△22,438	△10,822
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△2,716,969	△989,224
現金及び現金同等物の期首残高	5,087,852	3,653,621
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,370,883	2,664,397

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期累計期間（自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日）

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間（自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日）

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	建材関連事業	不動産賃貸事 業	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,632,813	11,215	539,902	8,183,931	—	8,183,931
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	707,324	198,566	905,890	△905,890	—
計	7,632,813	718,539	738,468	9,089,821	△905,890	8,183,931
セグメント利益	2,296,732	433,203	150,432	2,880,368	△753,052	2,127,315

(注) 1. セグメント利益の調整額△753,052千円には、セグメント間取引消去△11,412千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△741,640千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	建材関連事業	不動産賃貸事 業	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,891,762	11,144	413,780	9,316,687	—	9,316,687
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	781,619	207,466	989,085	△989,085	—
計	8,891,762	792,763	621,247	10,305,773	△989,085	9,316,687
セグメント利益	3,094,517	489,369	120,927	3,704,814	△783,427	2,921,386

(注) 1. セグメント利益の調整額△783,427千円には、セグメント間取引消去37,293千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△820,721千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。